

ご意見シート

11月13日から15日までの期間で委員様から頂いたご意見になります。

※以下の内容については資料2の素案には反映されておられません。

本日の委員会で頂いた意見と共に計画に反映し、後日再配布いたします。

・P10～P14 (1) 主な取組内容と課題

枠で囲まれたところに内容と課題を記入するのだと思うのですが、すべて（全部で11項目）文章中に「一方で、」と書かれています。使い方がおかしいですし、すべての項目に使われていると目についてしまいます（参考までに一方の使い方→<https://japanese-language-education.com/ippou/>）。

また、取組内容として成果も出した方がいいと思います。講座や研修などであれば、参加者に〇〇が見られた（成果があった）というようなことです。これを踏まえて次どうするかが見えてくるのだと思います。

・P17 基本目標

担い手づくり 「取り組む～増えている」→何に取り組むのかが不明
情勢情報については共有ではなく発信（わかりやすく）として方がいいと思います。

・P18 ①環境づくり

『中間支援組織の育成・支援及び組織体制の充実』

「多様な領域の中間支援組織をつなぐ総合的な支援体制の構築」←意味不明

多様な領域を中間支援組織がつなぐのか、多様な領域に中間支援組織的な役割がありそれが総合的に動いていくのか。多分前者のイメージなのだと思うが、それならば書き方を変えるべき。

「NPO 法人化への自立や法的課題の対応等における専門的相談支援の検討」←意味不明

NPO 法人化への自立とは、どういう意味!? 法的課題の対応とは、何!? 専門的相談支援体制とは何!?わからないことだらけで想像もできません。一生懸命考えて、制度に則った運営（NPO 法や税制、雇用に関する法規!?など）の支援をすることが自立につながるの、その体制を検討しますということなのか……。だとすると、現体制（ボランティア市民活動センターやコミセンを中間支援組織として位置付けていること）では、不可能と考えます。

本文「ボランティアセンター市民活動センター～機能強化を図ります」の「行政主導型組織について中間支援組織として」→誤解が生じるおそれあり

「行政主導型」といっても前者は社協なので民間（建前としては）。そして中間支援組織としては難しく、中間支援機能を担う組織くらいの位置づけではないかと思います。となると機能強化とまではいかず、機能の充実くらいでいいのでは。

本文「行政主導型組織」「市民主導型組織」は対比として表現しているのかもしれませんが、「市民主導型」という使い方はあっても、組織と続けた場合は、異様な違

和感があります。そもそも市民の活動は市民の主体的な取組であって「主導」という言葉はふさわしくありません。

「それぞれの持ち味を活かしながら連携、協働を拡大していけるよう」→連携や協働は拡大なのかどうか。そもそも拡大とはどういうことかがわかりません。

『市民活動支援と市民提案制度の活用促進』

市民の意見を聞いてより良い制度にしていくことは重要なことですが、そもそも広報がうまくできているのか、本来必要な人・ところへ届いているのかの検証が必要だと思います。この先どんどん広報の手法が変わっていくので、それに対応した広報の工夫が必要。

・P20 ②担い手づくり

『まちづくり活動の担い手づくり』本文「知識や技能を有する人材を登録し協働する市民人材バンク」が協働の推進に繋がるのか疑問。そもそも協働は個人との関係性ではないと思います。

『協働によるまちづくりに取り組む職員の育成』本文文章の 1 節目と 2 節目の違いが分かりにくいので、整理したほうがいいと思います。

『コーディネーターの役割を担える職員の配置や育成』本文の書き方では、ボランティア市民活動センターやコミュニティセンターを中間支援組織としてますが、それでいいのか。中間支援を担う組織くらいの書きぶりの方がいいのではと思います。となると活性化が不可欠では合わなくなりますが。

・P26 （4）進行管理

1 行目の文章が日本語として変。



…委員からの意見

意見ごとに、事務局修正案を記載

• P10～P14 (1) 主な取組内容と課題

枠で囲まれたところに内容と課題を記入するのだと思うのですが、すべて（全部で11項目）文章中に「一方で、」と書かれています。使い方がおかしいですし、すべての項目に使われていると目についてしまいます。

また、取組内容として成果も出した方がいいと思います。講座や研修などであれば、参加者に〇〇が見られた（成果があった）というようなことです。これを踏まえて次どうするかが見えてくるのだと思います。

pp.10-14 とも、下記レイアウトに修正。

① 環境づくり

『中間支援組織の育成・支援及び組織体制の充実』

• 活動団体へのニーズ調査 . . .

成果

（箇条書き）

課題

（箇条書き）

• P17 基本目標

担い手づくり 「取り組む～増えている」→何に取り組むのかが不明

行政情報については共有ではなく発信（わかりやすく）として方がいいと思います。

下記に修正。

自分が住む地域を良くしたいと考え、地域ニーズや課題解決に対応し、取り組むことが出来る市民が増えている。



自分が住む地域を良くしたいと考え、地域課題に取り組むことが出来る市民が増えている。

行政情報やまちづくりに必要な情報をみんなで共有することで、協力・連携し、市民参画や協働に活かされている。



行政情報やまちづくりに必要な情報を広く発信・共有できている。

・P18 ①環境づくり

『中間支援組織の育成・支援及び組織体制の充実』

「多様な領域の中間支援組織をつなぐ総合的な支援体制の構築」←意味不明

多様な領域を中間支援組織がつなぐのか、多様な領域に中間支援組織的な役割がありそれが総合的に動いていくのか。多分前者のイメージなのだと思うが、それならば書き方を変えるべき。

下記に修正。

多様な領域の中間支援組織をつなぐ総合的な支援体制の構築



中間支援組織が多様な領域をつなぐ体制の構築

・P18 ①環境づくり

「NPO 法人化への自立や法的課題の対応等における専門的相談支援の検討」←意味不明

NPO 法人化への自立とは、どういう意味!? 法的課題の対応とは、何!? 専門的相談支援体制とは何!?わからないことだらけで想像もできません。一生懸命考えて、制度に則った運営（NPO 法や税制、雇用に関する法規!?など）の支援をすることが自立につながるので、その体制を検討しますということなのか……。だとすると、現体制（ボランティア市民活動センターやコミセンを中間支援組織として位置付けていること）では、不可能と考えます。

NPO 法人化への自立や法的課題の対策等における専門的相談支援の検討 →削除
本市の現体制では実現困難。

・P18 ①環境づくり

本文「ボランティアセンター市民活動センター～機能強化を図ります」の「行政主導型組織について中間支援組織として」→誤解が生じるおそれあり

「行政主導型」といっても前者は社協なので民間（建前としては）。そして中間支援組織としては難しく、中間支援機能を担う組織くらいの位置づけではないかと思います。となると機能強化とまではいかず、機能の充実くらいでいいのでは。

下記に修正。

ボランティア市民活動センターやコミュニティセンターなどの行政主導型組織について中間支援組織としての機能強化を図ります。



ボランティア市民活動センターやコミュニティセンターなどについて、中間支援組織としての機能の充実を図ります。

また、NPO をはじめとした市民主導型組織など、さまざまな分野の中間支援機能を持った組織の育成を検討します。



また、NPO など、さまざまな分野の中間支援機能を持った組織の育成を検討します。

多様な地域や活動主体が、それぞれの持ち味を活かしながら連携、協働を拡大していけるよう、コーディネート機能を有する中間支援組織の体制とネットワークづくりに取り組みます。



多様な地域や活動主体が連携、協働していけるよう、コーディネート機能を有する中間支援組織の体制とネットワークづくりに取り組みます。

P18 ①環境づくり

『市民活動支援と市民提案制度の活用促進』

市民の意見を聞いてより良い制度にしていくことは重要なことですが、そもそも広報がうまくできているのか、本来必要な人・ところへ届いているのかの検証が必要と思います。この先どんどん広報の手法が変わっていくので、それに対応した広報の工夫が必要。

情報発信に関しては、p.22>③情報の発信・共有 で記載
施策実行の過程で参考とさせていただきます。

・P20 ②担い手づくり

『まちづくり活動の担い手づくり』本文「知識や技能を有する人材を登録し協働する市民人材バンク」が協働の推進に繋がるのか疑問。そもそも協働は個人との関係性ではないと思います。

生涯学習団体・人材バンクの充実・協働促進 →削除
意見を反映。

・P21 ②担い手づくり

『協働によるまちづくりに取り組む職員の育成』本文文章の 1 節目と 2 節目の違いが分かりにくいので、整理したほうがいいと思います。

下記に修正。

さまざまな事業が協働により実施されるよう、行政内の情報共有および全庁的な事業連携を促進します。



行政内で協働に関する情報を共有し、全庁的な事業連携を促進します。

・P21 ②担い手づくり

『コーディネーターの役割を担える職員の配置や育成』本文の書き方では、ボランティア市民活動センターやコミュニティセンターを中間支援組織としてますが、それでいいのか。中間支援を担う組織くらいの書きぶりの方がいいのではと思います。となると活性化が不可欠では合わなくなりますが。

下記に修正。

協働によるまちづくりを推進していくには、ボランティア市民活動センターやコミュニティセンターなどの中間支援組織や市民活動の活性化が不可欠です。



ボランティア市民活動センターやコミュニティセンターなどの中間支援を担う組織の充実や市民活動の活性化を目指します。

・P26 (4) 進行管理

1 行目の文章が日本語として変。

図式の利用等により、より分かりやすい表示にします。